

TPD-400 シリーズ

スピードドームカメラ取扱説明書



Manual Version 1.0
株式会社スリーディー
2009年6月

注意事項

- ・ 本装置の設置調整は、必ず当社サービス要員または電気通信技能者が行うようにしてください。誤った設置方法や取扱は故障や事故の原因になる場合があります。
- ・ 本装置カメラで太陽光線や強い光源を撮影しないように注意してください。モニターに強い光が再生され、視力障害を引き起こす原因になる場合があります。また本装置並びに接続しているモニター、録画装置に障害をもたらす場合があります。

[更新履歴]目次

はじめに.....	1
1. 設置と定義.....	3
1-1 製品構成.....	3
1-2 DIP スイッチ設定.....	4
1-3 接続.....	6
2. プログラムと操作.....	7
2-1 電源を入れる.....	7
2-2 操作.....	8
2-3 OSD メニュー.....	9
3. カメラ操作設定.....	16
3-1 ホーム/プリセット.....	16
3-2 オートスキャン.....	18
3-3 ツアー.....	20
3-4 パターン.....	22
4. カメラ.....	23
5. その他.....	27
6. 言語.....	29
7. 終了.....	29
寸法図.....	30
グローバルキーコード表.....	31
トラブルシューティング.....	32

全ての仕様は予告なく変更する場合があります。本書に記載されている内容については保障しませんが、第三者の権利侵害に関していかなる責任も負いません。

お問合せ先

株式会社スリーディー 画像通信システム事業部

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー6F

TEL. 03-5779-6931(代) FAX. 03-5779-6930 <http://www.3d-inc.co.jp/> E-mail: info@3d-inc.co.jp

はじめに

本装置をご使用の前に、この説明書内に記載された取扱説明と注意事項をよくお読みいただき、内容をご理解のうえ、正しくお使いください。

保証サービスをご利用される場合、必ず、この説明書とご購入時の領収書と併せて保存してください。製品を包装箱から取り出す際、部品の欠損・破損などがございましたら、ご使用される前に、購入先までご連絡ください。

注意

本マニュアルの内容のうち一部または全部を無断でコピーすることは禁止されています。本マニュアルで使用する図は例示のためのもので、実際とは異なることがあります。本製品の規格と外観は、品質向上のため事前通知なしに変更することがあります。

警告 安全のために

スリーディー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし誤った利用方法で火災や感電などの重大な人身物損事故につながることもあり危険です。事故を引き起こさないために次のことを確認し守ってください。



1. 万が一異常(煙が出た、異常な音が出た、においがする、内部に異物が入った、製品を落としたなど)が起きたら、電源を切り、すぐに当社サービス窓口または購入先に修理を依頼してください。
2. アース線の接続必ず電源プラグを電源に接続する前に行ってください。アース線を外す際は電源プラグを電源から切り離してから行ってください。
3. 落雷などによる瞬時電圧低下に対して本機器が不都合や破損を生じる場合があります。対策としては無停電電源の使用及び落雷保護素子の使用を推奨します。

本装置の利用上の注意

1. 本機器は日本国内専用です。国外で使用しないでください。
2. 適正温度(-25 ~ 70)/湿度(90%未満)を維持してください。
3. 振動や傾斜のない安全で安定した場所に設置してください。
4. 本装置は天井、壁に取り付けて使用することを前提に設計しています。これ以外の固定方法への変更、移動は購入先または当社へ相談してください。
5. 本機器を取り外す場合は、必ず電源を切り、プラグやケーブルを本体から外して行うようにしてください。
6. 濡れた手で触らないでください。漏電事故や製品故障の原因になります。
7. ケーブルに物を乗せたり、折り曲げたりしないでください。損傷した電源コードは使用しないでください。漏電や事故を引き起こす場合があります。
8. 製品に付属したケーブルを使用してください。他のケーブルを使用した場合、規格外など

で事故を起こすことがあります。

9. 本体に物を掛けるようなこと、ぶら下がるようなことは避けてください。危険です。
10. アクリルドームに傷をつけたり、溶剤などの類を噴霧しないよう注意してください。
11. 取付箇所の塗装を行う際は、養生を施し本装置に塗料などがつかないように注意してください。また、取り外しが必要な場合などは、購入先または当社へ相談してください。
12. 本装置カメラで太陽光線や強い光源を撮影しないように注意してください。モニターに強い光が再生され、視力障害を引き起こす原因になる場合があります。また本装置並びに接続しているモニター、録画装置に障害をもたらす場合があります。

	危険:危険度 高 電気ショックの危険があります。電源を抜いてから作業を行ってください。
	警告: システムの正常動作のために非常に大切な作業です。記載事項をよく読んでから作業を実行してください。

1. 設置と定義

1-1 製品構成

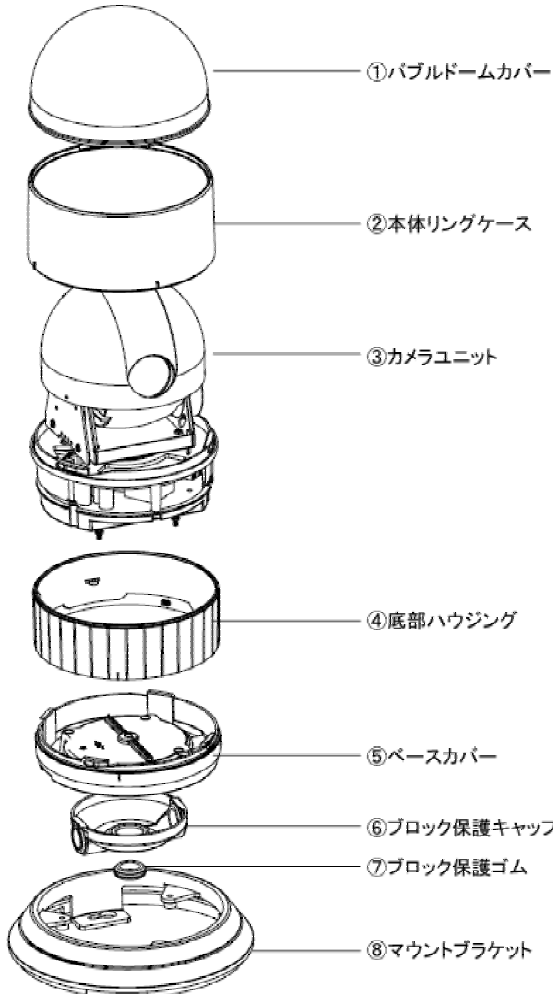
設置前に、以下を確認ください。

開梱後、下記の内容物に欠品がある場合は、購入元にお問い合わせください。

カメラ構成

内容物

- ・カメラ本体 1 台
- ・マニュアル 1 部
- ・カメラ固定ネジ 3 本
- ・プラスチックアンカー 3 本
- ・アンカーネジ 3 本
- ・マウントブラケット 1 個
- ・ブロック保護キャップ 1 個
- ・アラーム入力用ケーブル 1 本
- ・アラーム出力用ケーブル 1 本
- ・ターミナルブロック 1 個



オプション品

スピードドームカメラ TPD-400 シリーズには、天井埋め込みブラケット THC-400、屋内用ハウジング THS-D400、ハウジングに対応する各種ブラケットがございます。

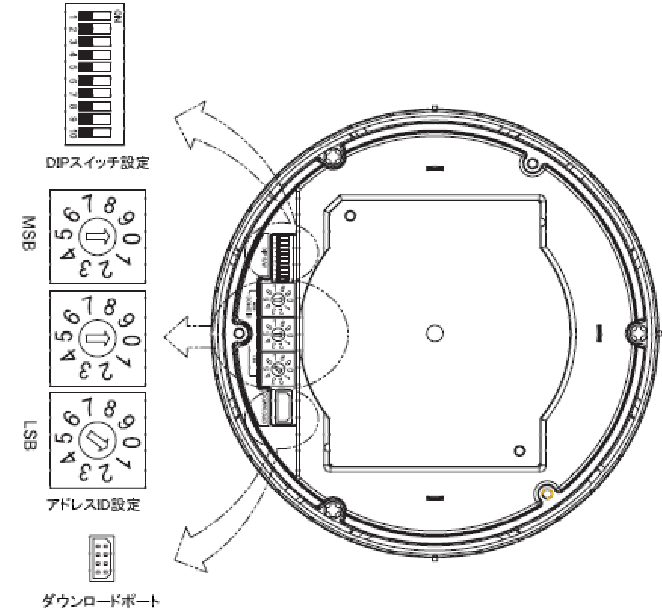
詳細は、購入先もしくは製造元へお問い合わせください。

1-2 設置

カメラを設置する前に、以下を行ってください。

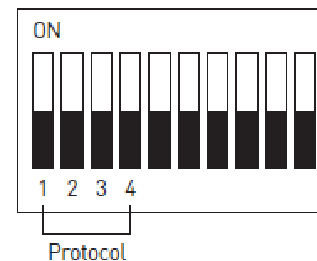
バブルカバーを外し、カメラユニットのレンズを固定しているテープを取外してください。

使用する環境に併せて、カメラ本体底部の DIP スイッチを定義してください。



1-3 DIP スイッチ設定

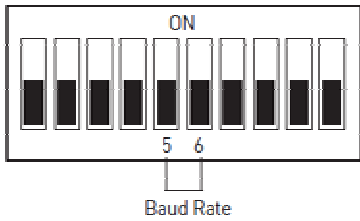
1-3-1 プロトコル設定



*デフォルト: Cyber Scan I

1	2	3	4	PROTOCOL
OFF	OFF	OFF	OFF	Cyber Scan I
OFF	OFF	OFF	ON	P-D Type
OFF	OFF	ON	OFF	P-P Type
OFF	OFF	ON	ON	G-Speed Dome
OFF	ON	OFF	OFF	SNS Type
OFF	ON	OFF	ON	KAL Type
OFF	ON	ON	OFF	DEN Type
OFF	ON	ON	ON	BOS Type
ON	OFF	OFF	OFF	SAMS Type
ON	OFF	OFF	ON	SAE Type
ON	OFF	ON	OFF	Reserved
ON	OFF	ON	ON	Reserved
ON	ON	OFF	OFF	Reserved
ON	ON	OFF	ON	Reserved
ON	ON	ON	OFF	Reserved
ON	ON	ON	ON	Cyber Scan II

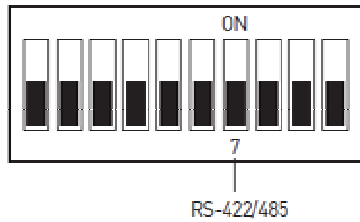
1-3-2 ボーレート設定



5	6	BAUD RATE
OFF	OFF	9600
OFF	ON	4800
ON	OFF	2400
ON	ON	38400

*デフォルト: 9600

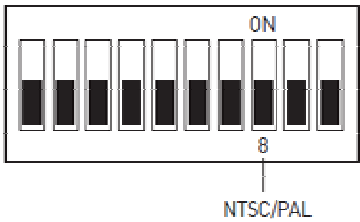
1-3-3 シリアル信号タイプ



7	FUNCTION
ON	RS-422
OFF	RS-485

*デフォルト: RS-485

1-3-4 映像信号タイプ

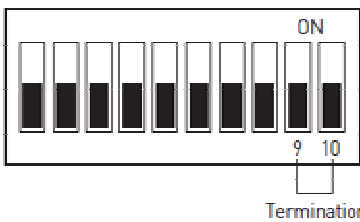


8	FUNCTION
ON	PAL
OFF	NTSC

NTSC/PAL

1-3-5 終端抵抗設定

制御ラインの終端に接続されている機器は、PTZ カメラでも、コントローラでも、終端抵抗を設定する必要があります。誤った終端設定は信号エラーを発生します。制御ケーブルの伝送距離は最長 1200m です。1200m を超える場合は、リピーター等を介してください。

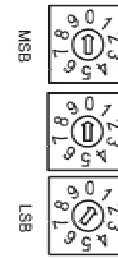


9	10	FUNCTION
ON	ON	Termination
OFF	OFF	NOT Terminated

*デフォルト: 終端抵抗OFF

Termination

1-3-6 アドレス ID 設定



Dome ID	SW100	SW10	SW1
1	0	0	1
2	0	0	2
.	.	.	.
999	9	9	9

SW 100 : MSB[Most Significant Bit]
SW 1 : LSB[Least Significant Bit]

ID 001

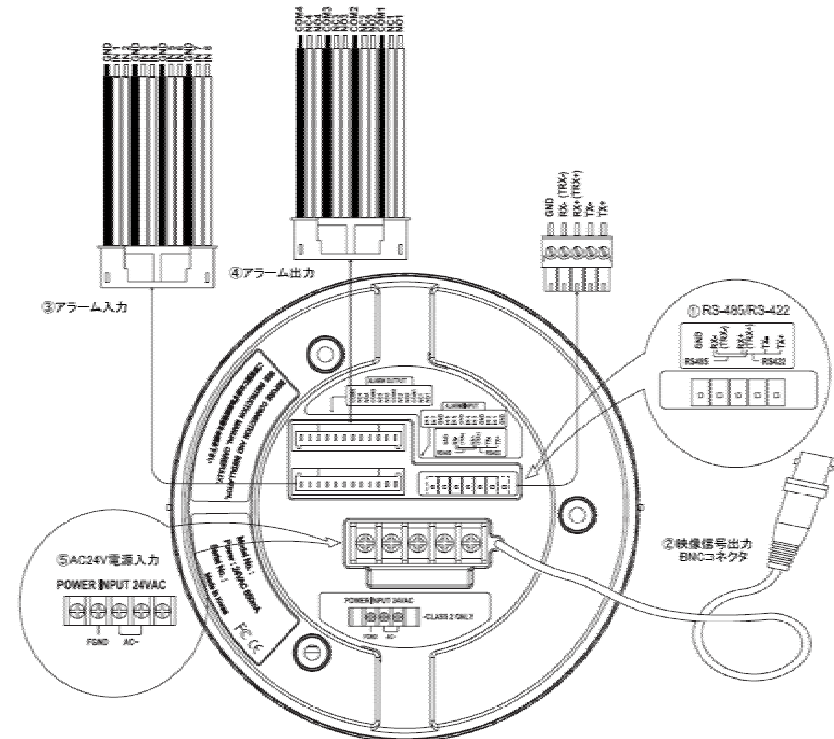
*デフォルト: 001

1-3-7 ダウンロードポート(オプション)

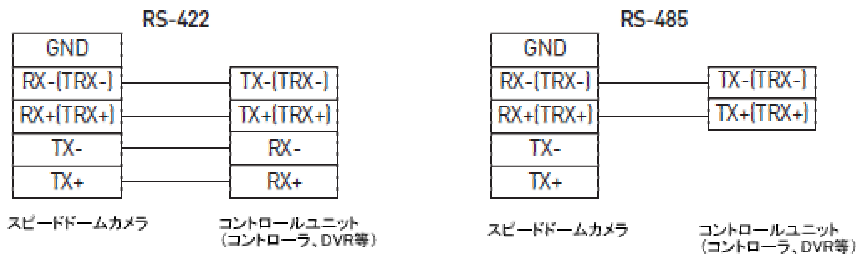


1-4 接続

屋内用スピードドームカメラの底部にある端子



1-4-1 制御 RS-422, RS-485



スピードドームカメラとコントロールデバイス(コントローラ TPD-400-SCT や各種デジタルレコーダー)は、RS485 で通信制御します。

録画装置の RS485 端子接続

カメラ	TRD-1404H	TRD-2400H
RX +	背面 TB 1	背面 TB 4
RX -	背面 TB 2	背面 TB 5

*TB:ターミナルブロック(端子台)

1-4-2 映像

カメラの映像出力コネクター(BNC)とモニターの映像入力端子を接続します。

1-4-3 アラーム入力(1-8)

アラーム検知等、イベント発生時にドームカメラにセンサー等外部デバイスから信号を入力可能です。信号線をアラーム入力端子 Alarm IN と GND 端子へ接続します。

1-4-4 アラーム出力(NC/NO 1-4)

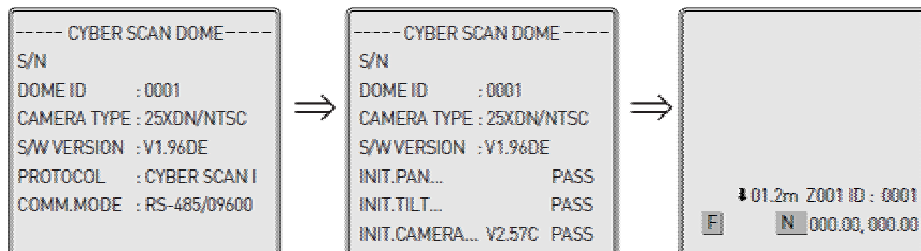
警報ブザーや回転灯など外部装置を作動させることができます。装置をアラーム出力端子 Alarm OUT と COM 端子へ接続します。

1-4-5 電源

AC24V850mA を供給する電源線をカメラへ接続します。

2. プログラムと操作

2-1 電源を入れる



*カメラシステムの起動画面では、カメラの現在の設定情報が表示されます。

2-2 操作

・コントローラでのカメラ操作:カメラ操作はジョイスティックで行います

・録画装置でのカメラ操作:録画装置のマニュアルを参照ください。

録画装置での操作は、システムコントローラの操作に比べ制限されます。

2-2-1 カメラの選択

カメラに設定した ID 番号を押し、「CAM」キーを押します。

例:ID 10 番のカメラを操作する場合

「1」、「0」、「CAM」を選択します。

キーボードコントローラの場合は、コントローラの LCD 画面にカメラ ID が表示されます。

2-2-2 OSD メニュー表示

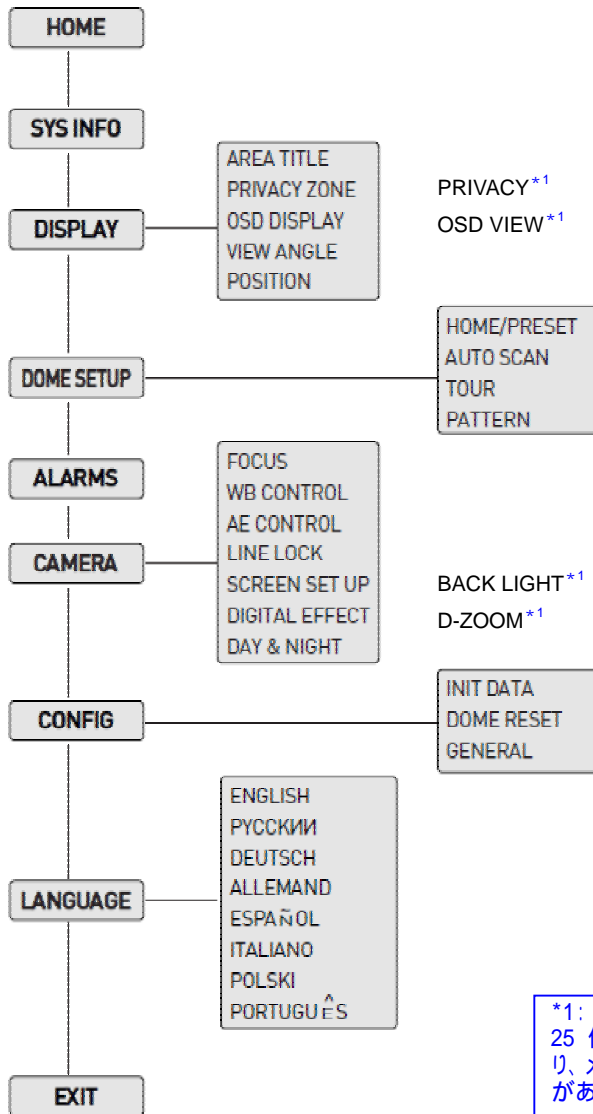
コントローラの「MENU」キーを押します。

2-2-3 OSD メニュー操作法

キー名称 ・ ジョイスティック操作	機能
「MENU/LOCK」	メニューの表示、終了
ジョイスティックを左右に動かす	<ul style="list-style-type: none"> サブメニューへ移動 コマンドの実行(終了) メニュー項目の左右移動
ジョイスティックを上下に動かす	<ul style="list-style-type: none"> メニュー項目の上下移動
ジョイスティックを回す	設定値の変更
「CTRL」+ジョイスティック操作	画角やズーム比の変更
「CLR/ESC」	前の画面(モード)に戻る
「ENT」	保全して終了

2-3 OSDメニュー

下表は、カメラのメニューです。

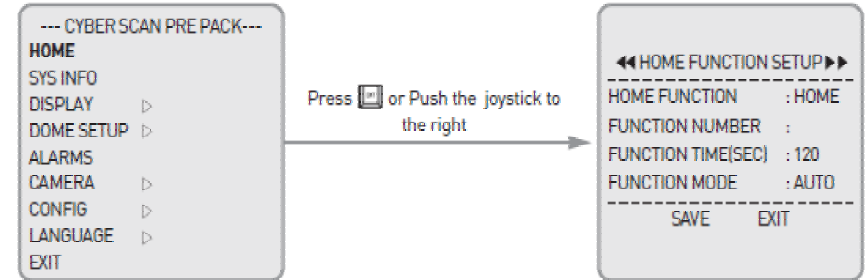


*1:
25 倍モデル、36 倍モデルにより、メニュー項目名が異なる場合があります。ご了承ください。

2-3-1 HOME ホームポジションの設定

カメラが一定時間無通信状態(制御信号のない状態)の場合、あらかじめ定めた動作を再開させる機能です。

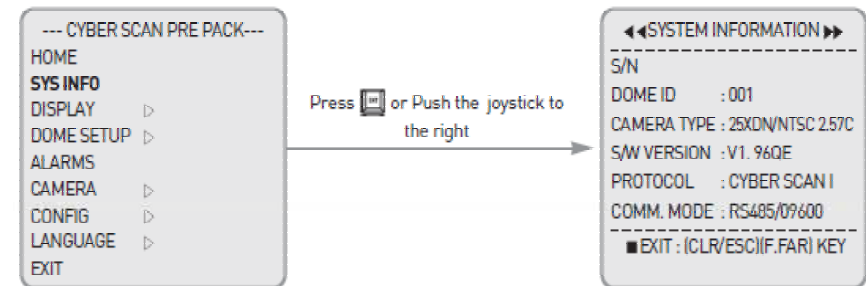
例:「120 秒」間無通信状態が続いた場合、HOME ポジションに自動で戻ります



- HOME FUNCTION : プリセット、ツアー、パターン、スキャン、ジョイスティックによる任意の位置設定を選択可能
- FUNCTION NUMBER : プリセット、ツアー、パターン、スキャンに設定した登録番号を入力します
- FUNCTION TIME : HOME に戻るまでの時間を設定します
10 ~ 240 秒の間で設定してください
- FUNCTION MODE : HOME に自動(AUTO)で戻るか、手動(MANUAL)で戻るかを選択します。
手動の場合は「HOME」ボタンを押すと機能します。
デフォルト: MANUAL

2-3-2 SYS INFO システム情報の参照

カメラの基本情報を閲覧できます。

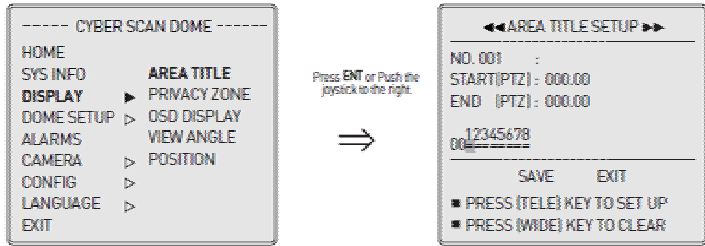


ID、カメラタイプ、ソフトウェアバージョン、プロトコル、通信モード

2-3-3 DISPLAY

画面についての設定を行います。

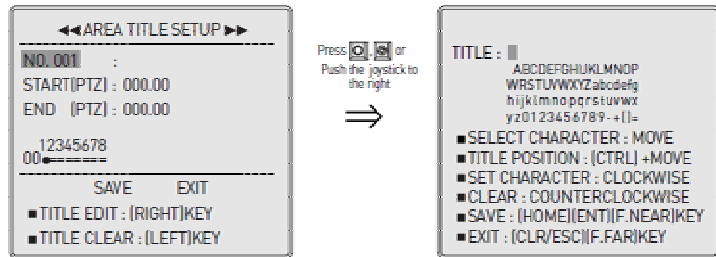
1) AREA TITLE 任意の範囲にタイトルを付けることができます。



プログラム番号設定:

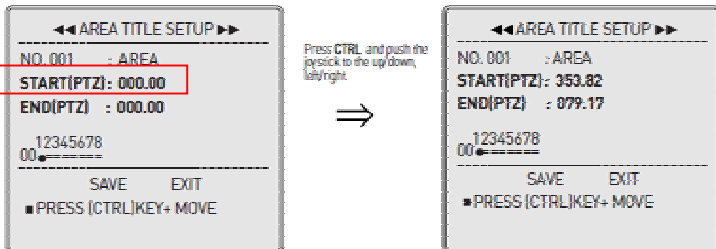
12345678
00 00 〓〓 の上にカーソルを合わせ、ジョイスティックを回して番号を選択します。

タイトル設定:カーソルを「No.」に合わせ、「」キーか、「」キーを押します。もしくは、ジョイスティックを右に振ります。



タイトルを入力できます。入力可能な文字は、上図の通りです。

スタート/エンド(エリア指定):カーソルを START[PTZ]に合わせます。

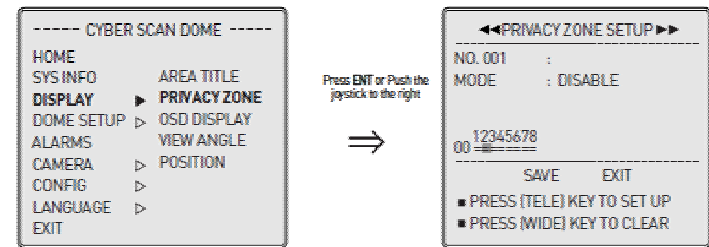


「CTRL」を押し、ジョイスティックを上下左右に動かし、スタート地点を設定します。その位置がスタート地点として登録されます。同様に、カーソルを END[PTZ]に合わせた後、「CTRL」を押しながら、ジョイスティックを任意の位置へ動かし、END 地点を設定します。

設定後は、「SAVE」保存してください。

2) PRIVACY ZONE プライバシーゾーン

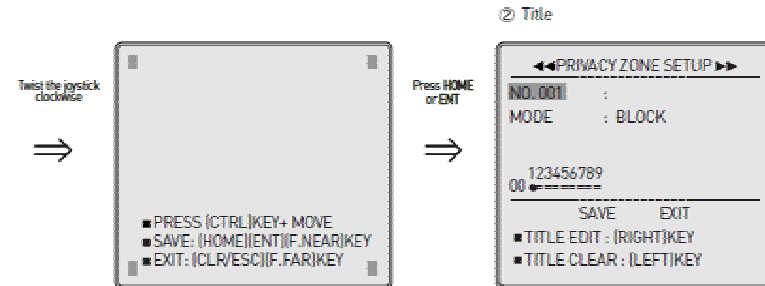
撮影画面上の任意のエリアを目隠しする機能です。



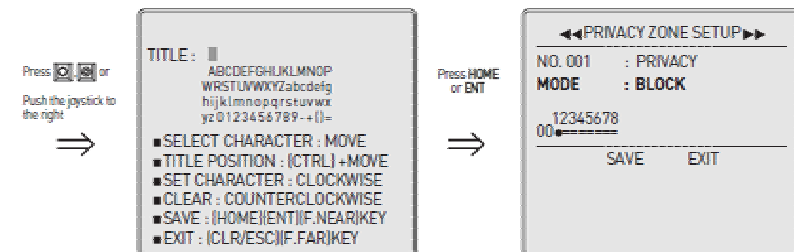
プログラム番号設定:

12345678
00 〓〓 の上にカーソルを合わせ、ジョイスティックを回して番号を選択します。

タイトル設定:カーソルを「No.」に合わせ、「」キーか、「」キーを押します。もしくは、ジョイスティックを右に振ります。



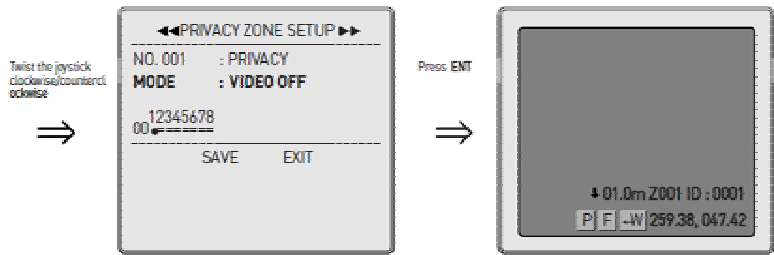
ジョイスティックを時計回りに回します。「CTRL」を押しながら、ジョイスティックを任意に動かし、ゾーンを指定します。設定後、「HOME」を押し保存します。キャンセルする場合は、「ESC」を押ししてください。



設定したプライバシーゾーンのタイトルを編集できます。「TITLE EDIT」にカーソルを合わせ、設定します。ジョイスティックを 1 文字ずつ入力してください。設定後は、「HOME」を押し、保存してください。

モード設定: DISABLE/BLOCK/VIDEO OFF

カーソルを「MODE」に合わせ、ジョイスティックを回し、モードを選択します。



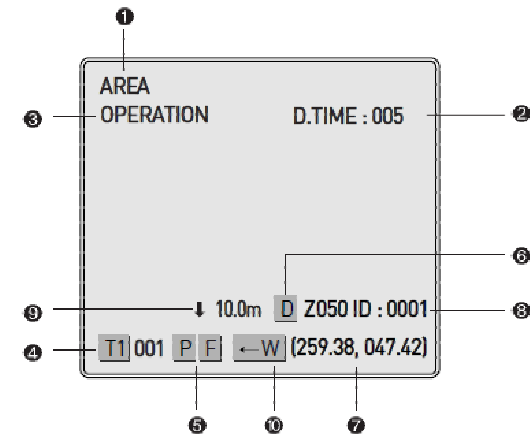
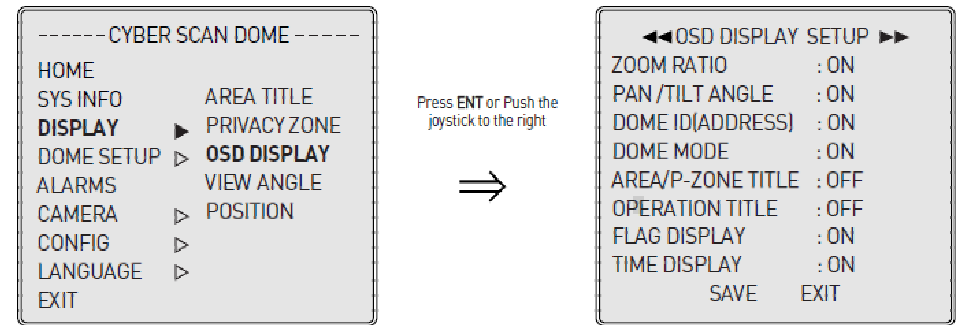
DISABLE: 本機能は無効です。

BLOCK: 色を選択できます。黒/灰色/白/赤/緑/青/シアン/マゼンダ/モザイク

VIDEO OFF: ビデオ画像なし(青画面)

3) OSD DISPLAY

画面上に、各種情報の表示・非表示についての設定を行います。「DISPLAY」「OSD DISPLAY」を選択します。「ENT」を押すか、ジョイスティックを右に振ります。それぞれの項目を ON(表示)/OFF(非表示)に設定します。



エリア/プライバシーゾーンタイトル

プライバシーゾーンと重なる場合プライバシーゾーン名が優先されます

時刻表示

操作機能タイトル: プリセット、オートスキャン、パターンなどのタイトル

ドームモード: T1=ツアー1、001=プリセット 001

フラグ表示: P=プライバシー/F=フリップ ON

ズーム倍率: 電子ズームの際には、「D」が表示されます

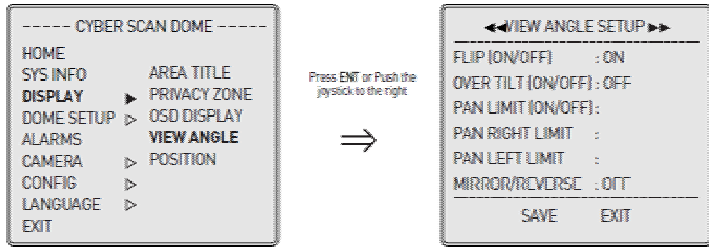
パン/チルト角度: カメラの位置が表示されます

ドーム ID: カメラ番号 (1~999)

東/西/南/北: パン及びチルト動作の現在作動方向が表示されます

4) VIEW ANGLE

カメラが壁際に設置されている場合などに、壁を避けるように水平(パン)動作範囲を制限することができます。



FLIP : ON/OFF

カメラが 180° (-90° ~ +90°) を超えて垂直(チルト)動作をしないように制限する機能です。FLIP 機能が ON の場合は画面上に「F」が表示されます。

OVER TILT : ON/OFF デフォルト OFF

デフォルトのチルト角度は 80° です。OVERTILT 機能が ON の場合は、90° まで撮影可能です。

PAN LIMIT

カメラが壁に近い場所に設置されている場合などに、パン動作範囲を制限します。

この機能を使用する場合には、FLIP 機能は OFF にしてください。

PAN RIGHT LIMIT (パン動作右制限)

「CTRL」を押しながらジョイスティックを動かし、右側のリミットを設定します。

PAN LEFT LIMIT (パン動作左側制限)

「CTRL」を押しながらジョイスティックを動かし、左側のリミットを設定します。

ミラー/リバース

撮影している画像を横反転・縦反転させる機能です。

OFF : 通常画像

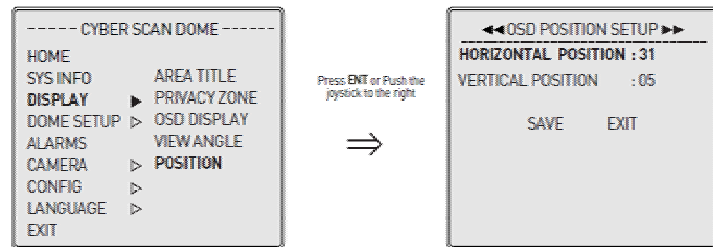
H.MIRROR : 横反転

V.MIRROR : 縦反転(天地逆)

REVERSE : 横・縦共に反転

5) POSITION

カメラの OSD 表示がデジタルレコーダーやその他の機器の表示と重なる場合など、カメラの OSD 表示を上下左右に移動できます。



3. カメラ操作設定

前のメニュー画面に戻るには、「CLR/ESC」を押します。

設定を保存せずにメインメニューに戻る場合には、「MENU/LOCK」を押します。

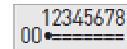
設定を保存して戻るには、「ENT」を押します。(Cyber Scan Protocol のみ)

3-1 ホーム/プリセットの設定・操作「PST」

「HOME SETUP」「AUTO SCAN」を選択します。「ENT」を押すか、ジョイスティックを右に振ります。



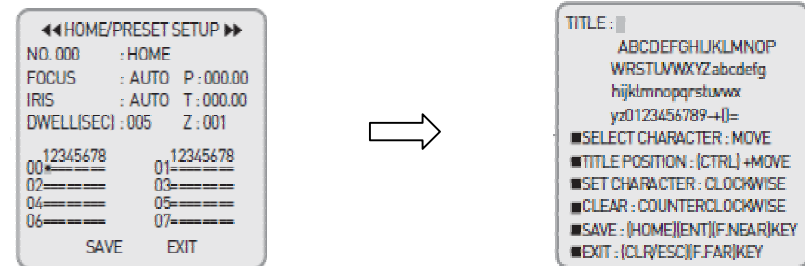
プログラム番号設定:



00 12345678 の上にカーソルを合わせ、ジョイスティックを回してプリセット番号を選択します。

コントローラの「PST」ボタンを押すと、直接プリセットメニューを表示できます。

タイトル設定:カーソルを「No.」に合わせ、「」キーか、「」キーを押します。もしくは、ジョイスティックを右に振ります。

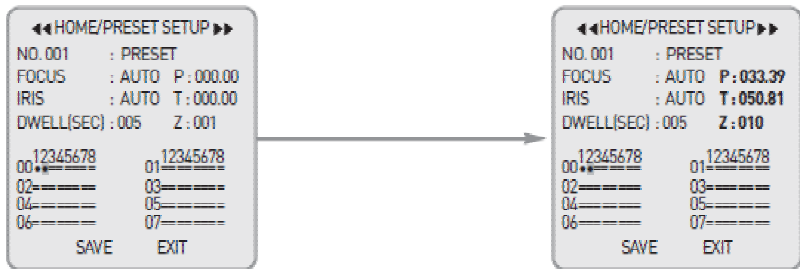


タイトルのテキストボックスが表示されますので、任意のテキストを入力してください。テキストの入力には、ジョイスティックを使用してカーソルを任意の文字まで移動します。選択した文字の上で、ジョイスティックを右に振ると、確定します。一文字ずつ、この動作を繰り返します。

フォーカス&アイリス:オート/マニュアル

遅延時間:02~240秒で設定します。「CTRL」を押しながら、ジョイスティックを回すと、10秒毎に増減します。

パン/チルト/ズーム



プリセット登録をする番号にカーソルを合わせた上で、「CTRL」を押しながら、任意の方向へカメラを向けます。キーボードの「ENT」を押し、プリセット位置を登録します。もしくは、カーソルを「SAVE」に合わせ、ジョイスティックを回すとプリセット登録が完了します。

プリセット呼び出し

登録した任意のプリセットを呼び出すには、プリセット番号(1~319)を押した後、「PST」を押します。

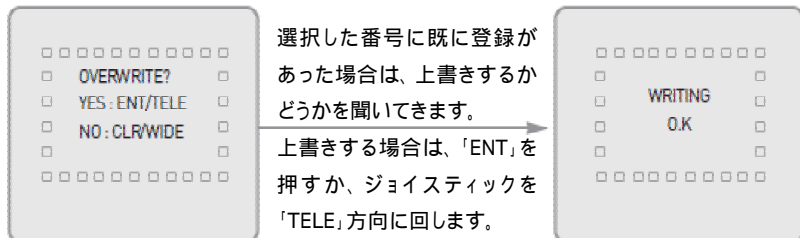
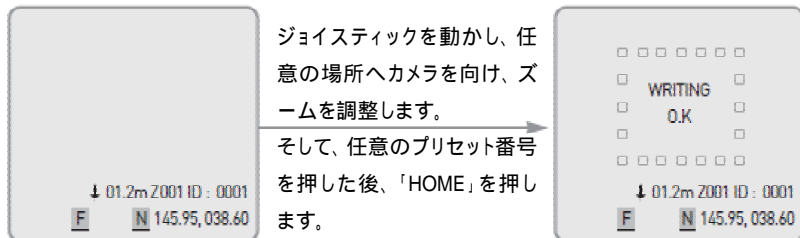
プリセットの消去

消去したい番号を押し、「CTRL」と「PST」を同時に押します。

クイックプリセット設定

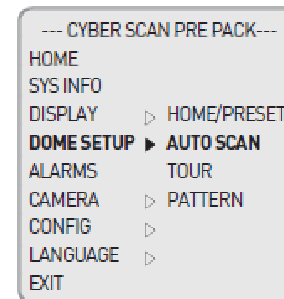
メニュー画面からではなく、直接プリセット登録が可能です。

登録したい場所へカメラを向けた後、番号を押し、「HOME」を押します。



番号 + 「CTRL」 + 「HOME」を押すと、上書き確認メッセージは表示されずに新しいプリセットが登録されます。

3-2 オートスキャン(水平方向2地点撮影)の設定・操作 「SCAN」

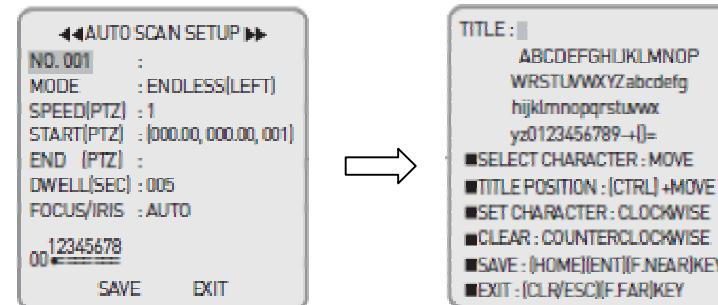


オートスキャンは、8プログラムまで登録できます。次の手順でプログラムを設定します。「DOME SETUP」 「AUTO SCAN」を選択します。「ENT」を押すか、ジョイスティックを右に振ります。

プログラム番号設定: オートスキャンプログラムの番号を選択します。

12345678
00 まで、カーソルを下へ移動し、ジョイスティックを左右に振り、カーソルを左右に移動させます。ジョイスティックを回すと数字が出ます。任意の数字を選択します。

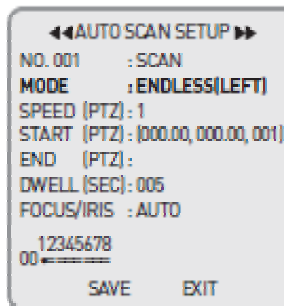
タイトル設定: カーソルを「No.」に合わせ、「」キーか、「」キーを押します。もしくは、ジョイスティックを右に振ります。



タイトルのテキストボックスが表示されますので、任意のテキストを入力してください。テキストの入力には、ジョイスティックを使用してカーソルを任意の文字まで移動します。選択した文字の上で、ジョイスティックを右に振ると、確定します。一文字ずつ、この動作を繰り返します。

モード設定: 水平方向の向きを設定します。

3種類あります。任意のモードを設定します。



ENDLESS [LEFT] = エンドレス「左周り」
ENDLESS「RIGHT」 = エンドレス「右周り」
COMING & GOING = 2地点間首振り

エンドレスに設定する場合は、STARTとENDの設定はしません。

スピード設定

9種類あります。任意のスピードを設定します。

LEVEL1: 1.1 ° / 秒 (最も遅い)

LEVEL2: 1.2 ° / 秒

LEVEL3: 1.4 ° / 秒

LEVEL4: 1.7 ° / 秒

LEVEL5: 2.0 ° / 秒

LEVEL6: 2.5 ° / 秒

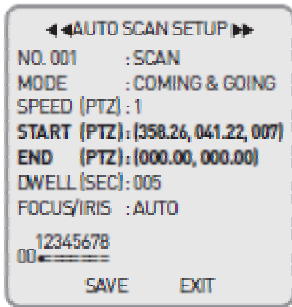
LEVEL7: 3.3 ° / 秒

LEVEL8: 5.0 ° / 秒

LEVEL9: 10 ° / 秒 (最も速い)

スタート/エンド

モード設定で、COMING & GOING = 2地点間首振りを選択した場合は、首振りの開始地点と終了地点を設定します。



スタート START[PTZ]

ジョイスティックを使用し、カーソルを「START」に合わせます。

「CTRL」キーを押しながら、ジョイスティックを上下左右に動かし、カメラのスタート位置を決めます。

エンド END[PTZ]

ジョイスティックを使用し、カーソルを「END」に合わせます。

「CTRL」キーを押しながら、ジョイスティックを上下左右

に動かし、カメラのエンド位置を決めます。

スタート地点とエンド地点の設定終了後、「ENT」キーを押します。

もしくは、カーソルを「SAVE」に移動し、ジョイスティックで確定します。

DWELL TIME (時間の間隔) : 02 ~ 240 秒で設定可能です。

ジョイスティックを左右に回すと数字が変わりますので、任意の秒数を設定します。

オートスキャンの呼び出し

設定したオートスキャンを呼び出すには、キーボードの番号ボタンでプログラム番号を押し、「SCAN」キーを押します。

オートスキャン撮影の停止

オートスキャン撮影作動中にジョイスティックを動かすと、この機能は停止します。

ジョイスティックの操作が優先されます。

3-3 ツアー (プリセット巡回撮影) の設定・操作 「TOUR」

ツアーは、登録したプリセット(1~319)、オートスキャン(1~8)、パターン(1~4)のうち、42の異なるモードを組合せ撮影する機能です。また、ツアー1 のみが他のツアー(2~8)を含めることができます。「HOME SETUP」「TOUR」を選択し、「ENT」を押すか、ジョイスティックを右に振ります。



プログラム番号設定: ツアープログラムの番号を選択します。

「= = =」にカーソルを合わせ、「」キーか、「」キーを押し、任意の番号を設定します。「」は数字が小さくなり、「」は数字が大きくなります。

コントローラの「TOUR」ボタンを押すと、直接ツアーメニューを表示できます。



タイトル設定: カーソルを「No.」に合わせ、「」キーか、「」キーを押します。もしくは、ジョイスティックを右に振ります。タイトルのテキストボックスが表示されますので、任意のテキストを入力してください。テキストの入力には、ジョイスティックを使用してカーソルを任意の文字まで移動します。選択した文字の上で、ジョイスティックを右に振ると、確定します。一文字ずつ、この動作を繰り返します。

スピード

Fast : フルスピード

参照: 「MENU」「CONFIG」「GENERAL」「PRESET SPEED」

Normal : 1/2 のスピード

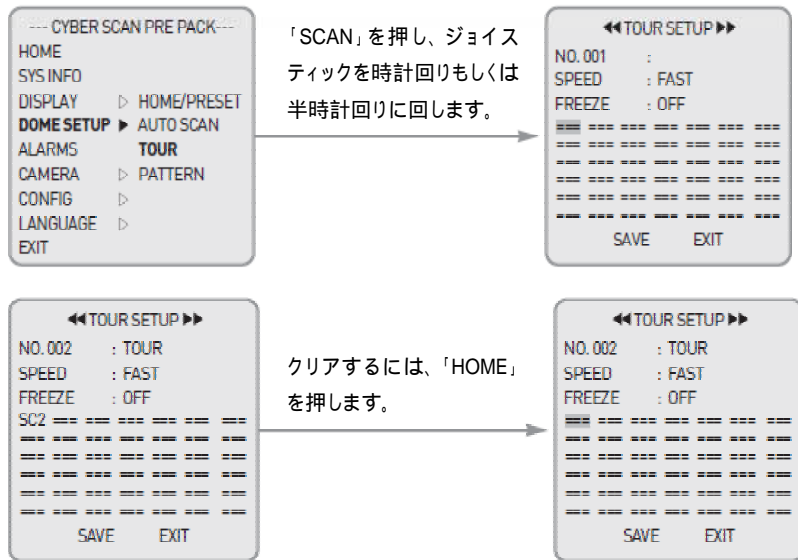
Slow : 1/4 のスピード

フリーズ:オン/オフ

FREEZE ON :移動の際の画像は静止画です

FREEZE OFF :移動の際の画像はライブ画像(動画)です

モードと番号



プリセット、オートスキャン、ツアー、パターンなど、登録されているデータがない場合には、この機能は設定できません。

ツアーの呼び出し

登録している任意のツアー番号を押し、「ツアー」ボタンを押します。

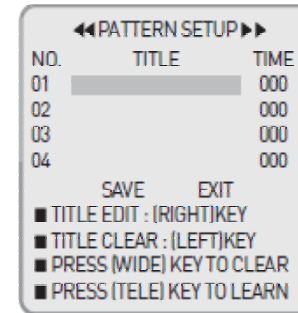
ツアー停止

ジョイスティックを少し動かすと、ツアー機能は停止します。

3-4 パターン(軌跡撮影)の設定・操作

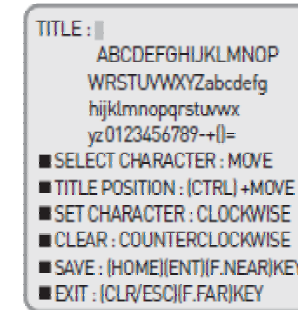
パターンは、任意のカメラに対して、ジョイスティックを使用して動かした軌跡の通りの撮影を自動で繰り返す機能です。240秒までの動きを記録できます。パターンは、4プログラムまで登録できます。

次の手順でプログラムを設定します。「DOME SETUP」「PATTERN」を選択します。「ENT」を押すか、ジョイスティックを右に振ります。もしくは、キーボードの「PTRN」キーを押します。



プログラム番号設定:パターンプログラムの番号を選択します。

NO.01 ~ 04 のいずれかを選択します。

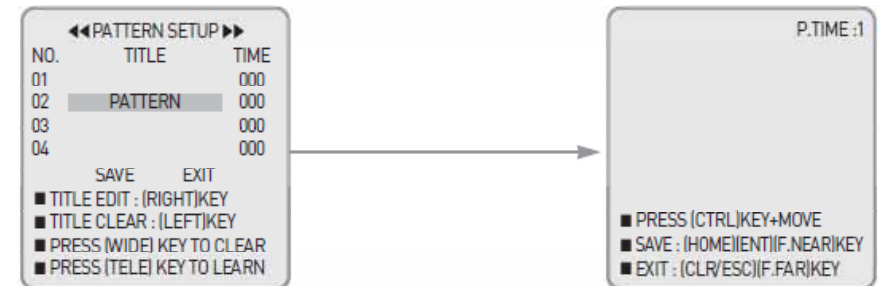


タイトル設定:カーソルを「No.」に合わせ、「」キーか、「」キーを押します。もしくは、ジョイスティックを右に振ります。

タイトルのテキストボックスが表示されますので、任意のテキストを入力してください。テキストの入力には、ジョイスティックを使用してカーソルを任意の文字まで移動します。選択した文字の上で、ジョイスティックを右に振ると、確定します。一文字ずつ、この動作を繰り返します。

パターン登録

カーソルを「PAT」に移動し、「CTRL」キーを押しながら、ジョイスティックを操作し、撮影軌跡を登録します。操作開始からの時間(秒数)は、「P.TIME」として表示されます。パターン撮影登録に使用できる時間は、240秒までです。



パターンの呼び出し

設定したパターンを呼び出すには、キーボードの番号ボタンでプログラム番号を

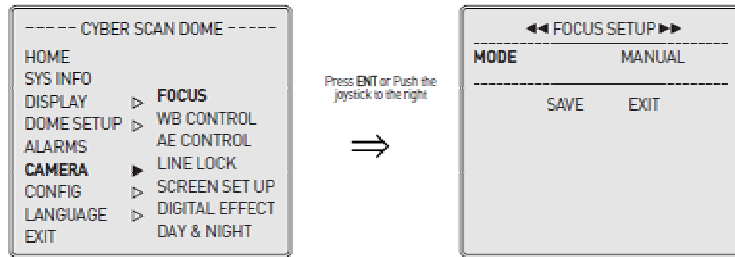
押し、「PTRN」キーを押します。

パターン撮影の停止

パターン撮影作動中にジョイスティックを動かすと、この機能は停止します。 ジョイスティックの操作が優先されます。

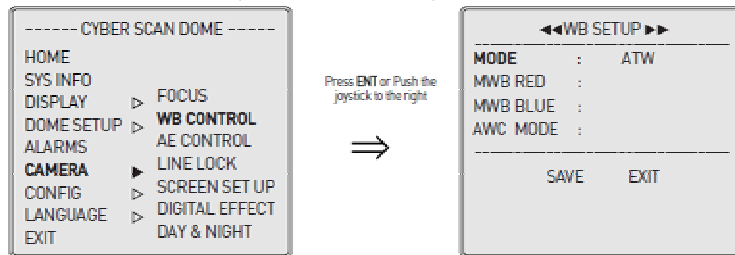
4. カメラ

4-1 FOCUS フォーカス:MANUAL/AUTO



通常は、マニュアルモードで使用してください。AUTO モードを選択するには、カーソルを「MODE」に合わせ、ジョイスティックを回します。

4-2 WB CONTROL (ホワイトバランス)



ATW(Auto Trace White Balance):色温度 2000 ~ 10000K の光源変化に応じて、ホワイトバランスを自動調整します。

INDOOR:色温度 3200K に固定

OUTDOOR:色温度 5400K に固定

MWB(Manual White Balance):手動でホワイトバランスを調整します。任意に赤と青を調整します。

赤(RE D)調整範囲: -20 ~ 20、青(BLUE)調整範囲: -20 ~ 20

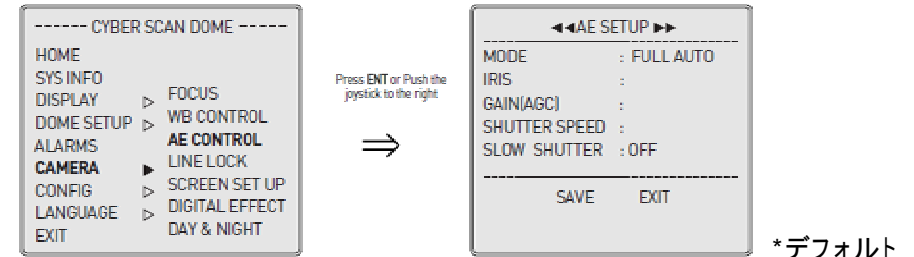
変更項目にカーソルを合わせ、「CTRL」を押しながら、ジョイスティックを回します。数値は、10 単位で増減します。

AWC(Auto White Balance Control):被写体に照明を当て、強制的にホワイトカラーを調整した状態の設定で撮影します。ジョイスティックを回したままにすると、LOCK モードが PUSH モードになり、ホワイトバランスが自動調整されます。ジョイスティック

クを離すと PUSH モードが LOCK モードになり、ホワイトバランスがマニュアルモードとしてロックされます。

4-3 AE CONTROL (Automatic Exposure)

自動で露光を調整します。



*デフォルト

MODE:FULL AUTO/MANUAL/SHUTTER-PRI/IRIS-PRI

IRIS:CLOSE/F28.../F1.6

GAIN(AGC): -3dB/0dB...28dB

SHUTTER SPEED:1/1...1/10,000

SLOW SHUTTER:AUTO/OFF

SPOT EXP:OFF/0...15

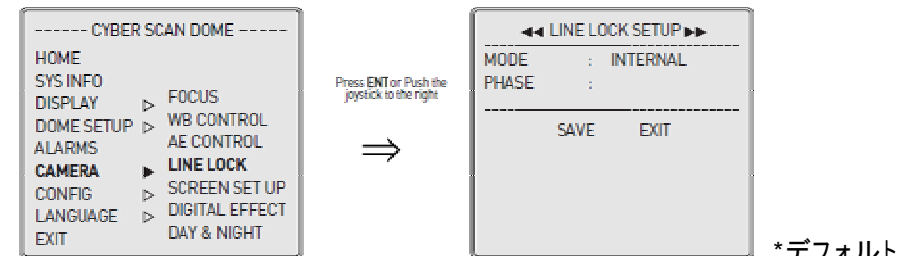
*SLOW SHUTTER/SPOT EXP は、FULL AUTO 設定の場合に有効です。

*SHUTTER SPEED は、SHUTTER-PRI 設定の場合に有効です。

*IRIS/GAIN は、IRIS-PRI 設定の場合に有効です。

*IRIS/GAIN/SHUTTER SPEED は、MANUAL の場合に有効です。

4-4 LINE LOCK

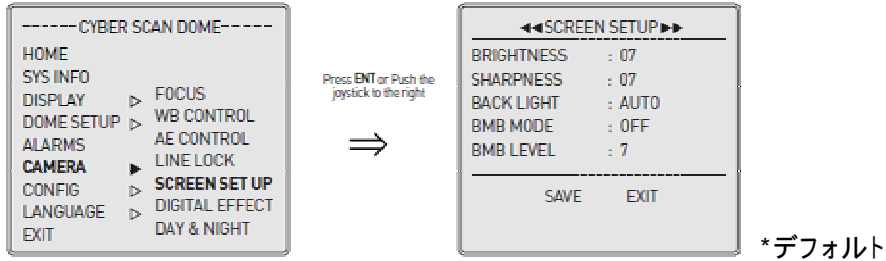


*デフォルト

MODE:INTERNAL (内部)/EXTERNAL (外部)

PHASE:0 ~ 524 (外部の場合のみ)

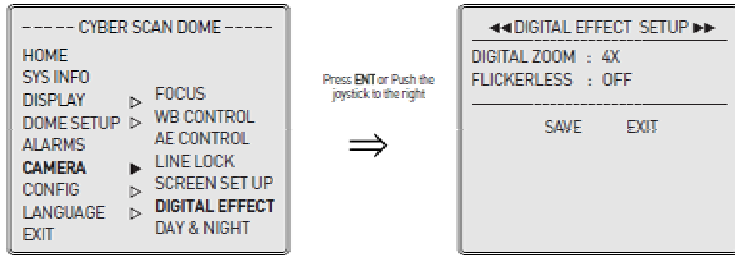
4-5 SCREEN 設定



- BRIGHTNESS 明るさ: 0 ~ 15
- SHARPNESS シャープネス: 0 ~ 15
- BACK LIGHT: ON/OFF/AUTO
- BMB LEVEL: 1 ~ 7

*BMB は、逆光補正とは異なります。BMB 強すぎる光を覆い、被写体を鮮明に撮影します。

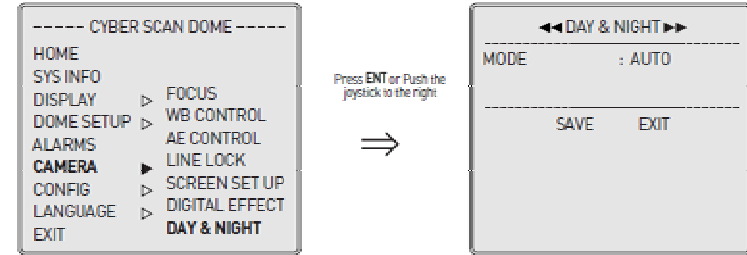
4-6 デジタルズーム



- DIGITAL ZOOM(デジタルズーム)
- OFF: 光学ズームのみ有効
- ON: 2 倍、3 倍・・・9 倍、10 倍
- FLICKERLESS(フリッカレス): OFF/ON

フリッカレスコントロールは、50Hz の電源地域において蛍光灯など電源周波数に起因する照明装置に照らされた場所を撮影する際の、画像の揺れを軽減する機能です。画像の揺れが気になる場合はこの設定を ON にします。画像の揺れを感じない場合や、50Hz の電源周波数区域以外では機能しません。また、この機能を使用する場合、OFF 時に比べ感度が低下することがあります。

4-7 デイナイト



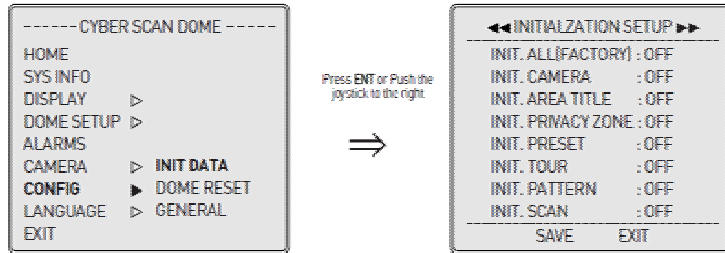
- AUTO: 暗くなると自動的に白黒撮影に切り替わります。
- ON: 常時、白黒で撮影します。
- OFF: 常時、カラーで撮影します。

5. その他

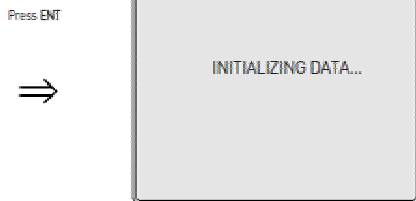
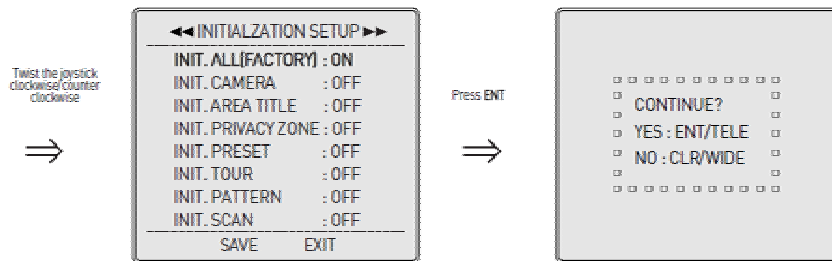
5-1 設定の初期化

設定内容を工場出荷時の状態に戻す手順は次のとおりです。

この操作は全ての内容を初期化します。設定内容を再度呼び出すことができますので、ご注意ください。



「INIT ALL<FACTORY>」 OFF を ON にします。



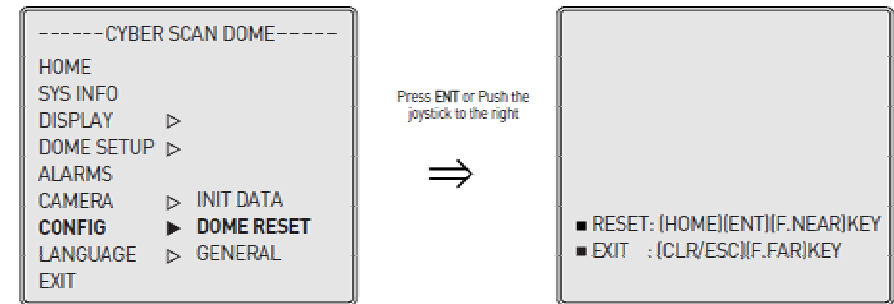
ジョイスティックを右に振ります。

「ENT」を押すと、「CONTINUE？」続行しますか？のメッセージが表示されますので、「ENT」を押します。

“CONFIG INIT DATA”と表示されます。

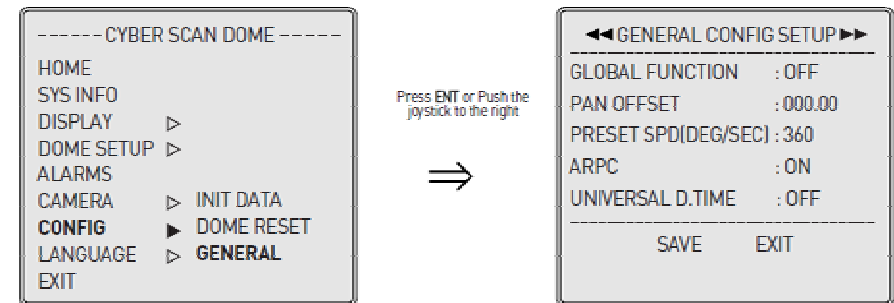
5-2 スピードドームカメラのリセット

コントローラを使用して、カメラの電源を切り、再起動します。



ジョイスティックを右に振るか、「ENT」を押します。

5-3 全般



グローバル機能: OFF (デフォルト)

コード番号表に基づいて各操作を行う機能です。コード番号は、巻末ページを参照ください。

PAN オフセット

パンのオフセット角度です。画面には、オリジナルのパン角度 + オフセット角度が表示されます。

プリセットスピード

最速のマスタープリセット速度です。360/430/500 度から選択できます。

ARPC: ON (デフォルト)

自動キャリブレーション。パンチルト角度に誤差がある場合には自動で補正します。

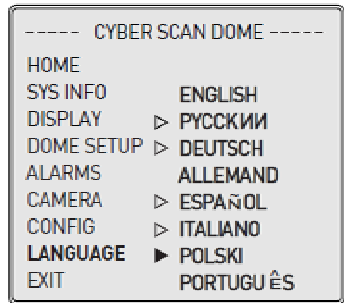
ユニバーサル遅延時間: OFF (デフォルト)、02 ~ 239 秒

ここで設定した時間がプリセット・オートスキャン・ツアーでの遅延時間に反映されます。

OFF の場合はそれぞれの設定項目の設定時間が適用されます。

6. 言語

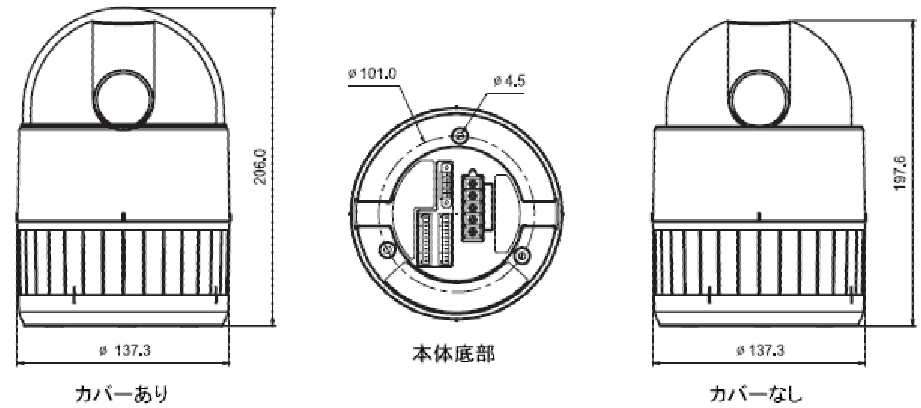
メニューに表示する言語を選択できます。



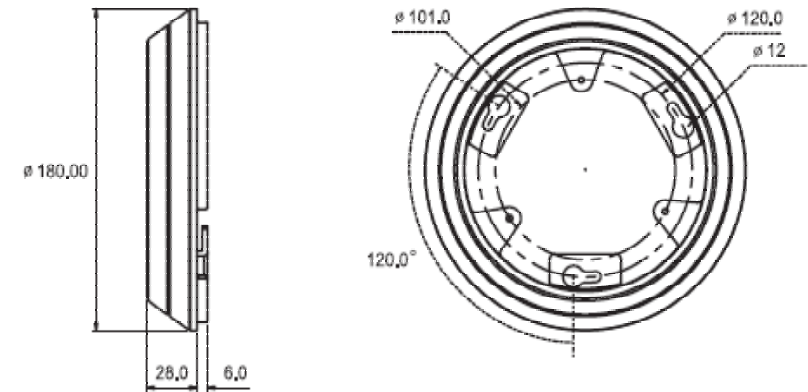
7. メニュー終了

「EXIT」を選択します。

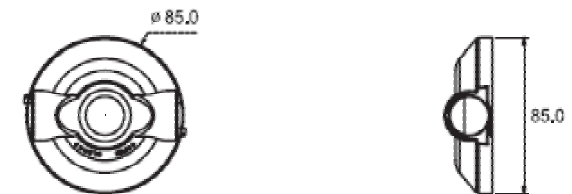
寸法図



ネジ穴位置



ブロック保護キャップ



付録1: グローバルキー コード表

下表は、Cyber Scan プロトコルのみに使用可能です。

GLB Key	Function	On/Off	RMK
1. Camera Functions			
11	Privacy Zone	Off	
12		On	
13	Over Tilt	Off	
14		On	
20	Day/Night	Auto	
21		Off	
22		On	
23	Digital Zoom	Off	
24		On	
25	Back Light	Off	
26		On	
27	WB(White Balance)	ATW	
28		Indoor	
29		Outdoor	
31	Flickerless	Off	
32		On	
33	Auto Focus	Auto	
34		Manual	
35	BMB(Black Mask BLC) Mode	Off	
36		On	
180	Zoom Speed	Minimum	Press Number + CTRL +GLB
181-194		1-14 step	
195		Maximum	
2. Display Functions (OSD)			
71	All display	Off	
72		On	
73	Zoom Magnitude	On/Off	Toggle
74	Dome ID	On/Off	Toggle
75	Dome Mode	On/Off	Toggle
76	Par/Tilt Angle	On/Off	Toggle
77	Area Title	On/Off	Toggle
78	Operation Title	On/Off	Toggle
79	Flag Display	On/Off	Toggle
80	Time Display	On/Off	Toggle
3. Dome Operations Functions			
81	Flip	Off	
82		On	
83	Mirror/Reverse	Off	
84		Reverse	

付録2: トラブルシューティング

症 状	対 策
画像が出力されない	<ul style="list-style-type: none"> システム内の機器全ての電源接続を確認してください。 電源が入っているか確認してください。
画質が悪い	<ul style="list-style-type: none"> 映像端子・ケーブル等接続を確認してください。 BNC コネクタが正しく接続されているか確認してください。 ドームカメラの電圧レベルを確認してください。
カメラの位置が狂う	<ul style="list-style-type: none"> カメラの OSD メニューからカメラをリセットしてください。 カメラがベースに正しく装着されているか確認してください。 ドームカメラの電圧レベルを確認してください。
電源を入れた際、画像が乱れる	ラインロック設定を確認の上、フェーズを調整します。 カメラ設定を参照
グローバルキーが効かない	メインメニューのグローバルモードが ON になっていることを確認してください。

以上